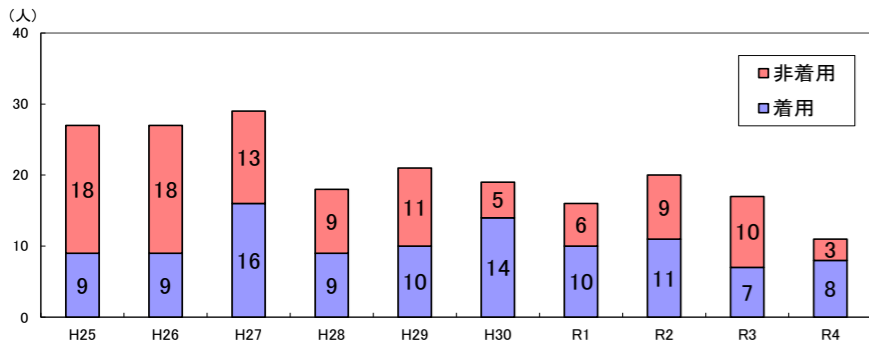
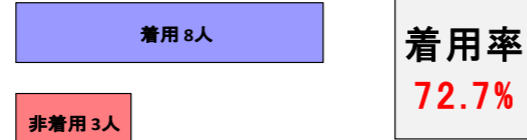


自動車乗車中死者のシートベルト着用状況の推移 (10年間)

※ミニカー・特殊車を除く。着用不明は非着用を含む。



令和4年中の自動車乗車中死者11人



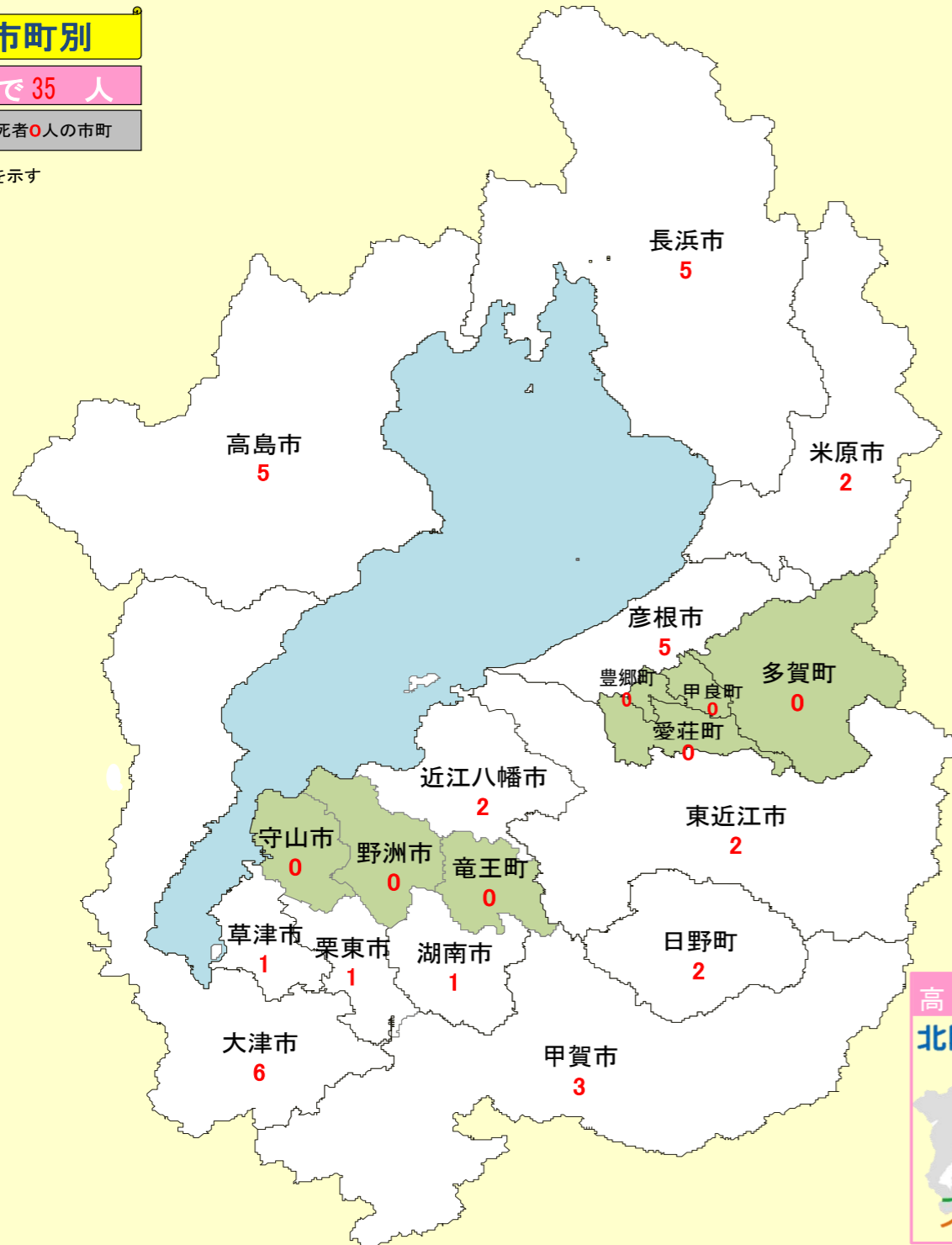
・自動車乗車中死者のシートベルト着用率は前年と比べて増加した。
・非着用者3人の内3人(100.0%)がシートベルトを着用していれば助かった可能性がある。

発生市町別

12市町で35人

は死者0人の市町

※数字は死者数を示す



高速道路で3人



令和4年中の交通事故

交通事故発生状況

発生件数 2,862 件

(前年対比 +12件 +0.4%)

死者数 38 人

(前年対比 +1人 +2.7%)

負傷者数 3,599 人

(前年対比 +69人 +2.0%)

1日平均の事故

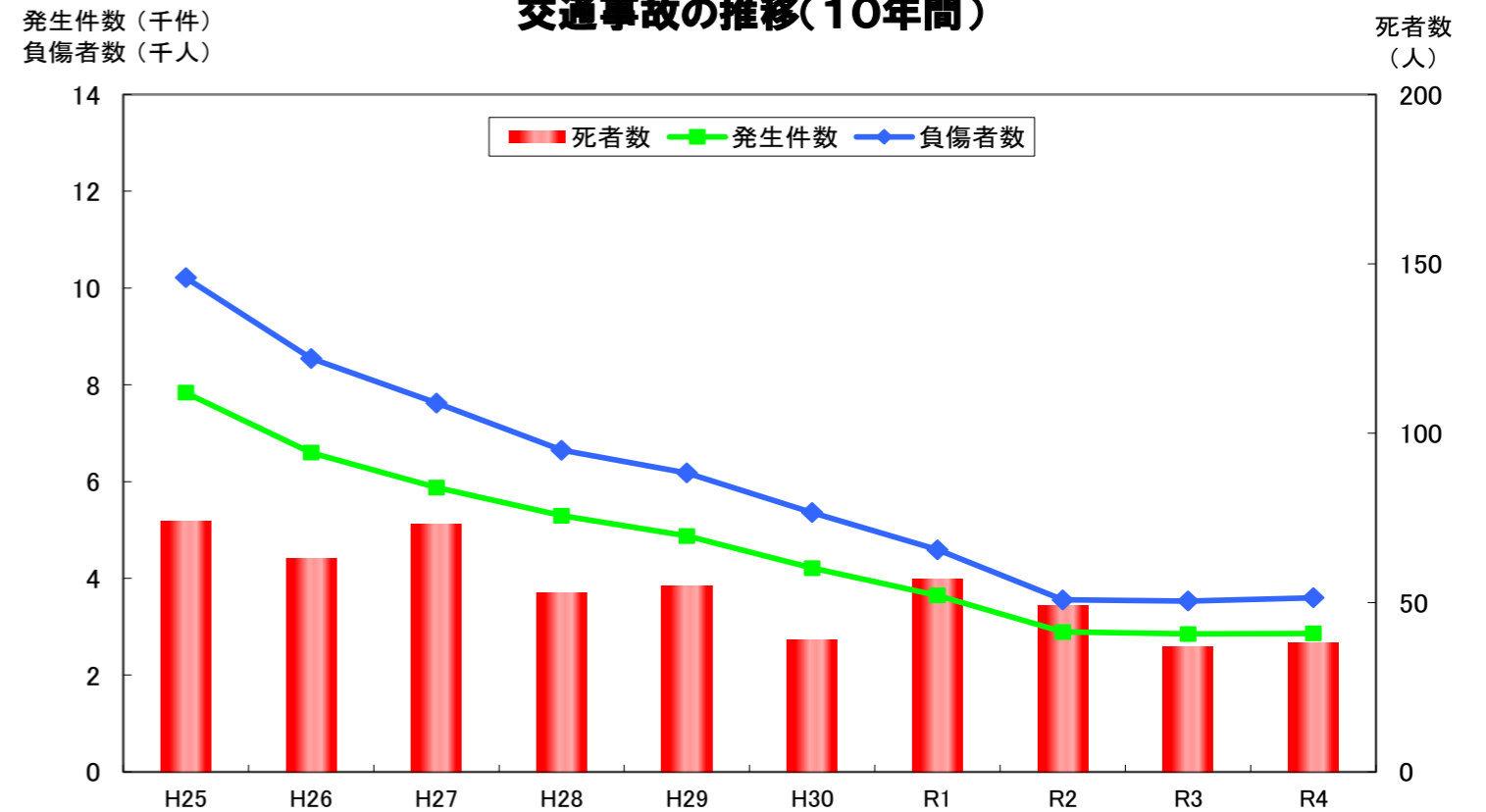
発生件数 7.8件

死者数 0.1人

負傷者数 9.9人

発生件数、死傷者数は前年に比べわずかに増加

交通事故の推移(10年間)



区分	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年	平成30年	令和元年	令和2年	令和3年	令和4年
発生件数	7,836	6,598	5,879	5,294	4,876	4,212	3,647	2,893	2,850	2,862
死者数	74	63	73	53	55	39	57	49	37	38
負傷者数	10,214	8,545	7,625	6,651	6,178	5,361	4,592	3,555	3,530	3,599

滋賀県警察本部

死者の県内外別

県内者 32人

(84.2%)

県外者 6人

(15.8%)

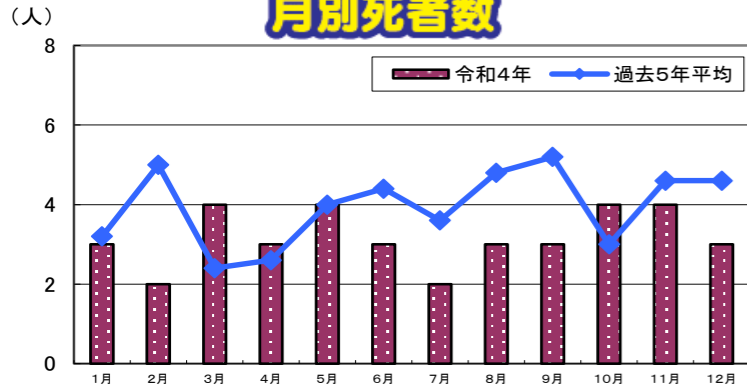
令和5年度
滋賀県交通安全スローガン

事故ゼロに！ 思いはひとつ 滋賀の道

死亡事故の分析 ~発生 38 件、死者 38 人~

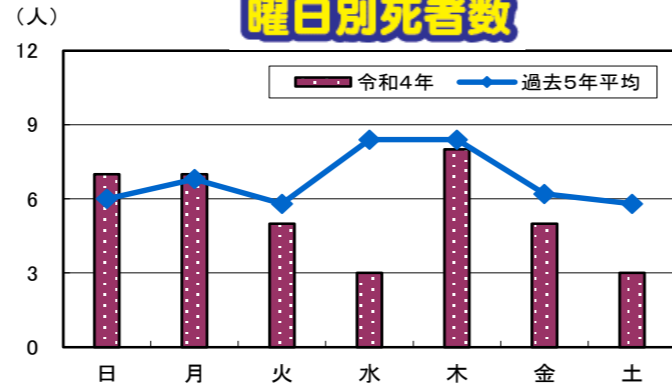
※死者とは、交通事故発生から24時間以内に死亡した人をいう。

月別死者数



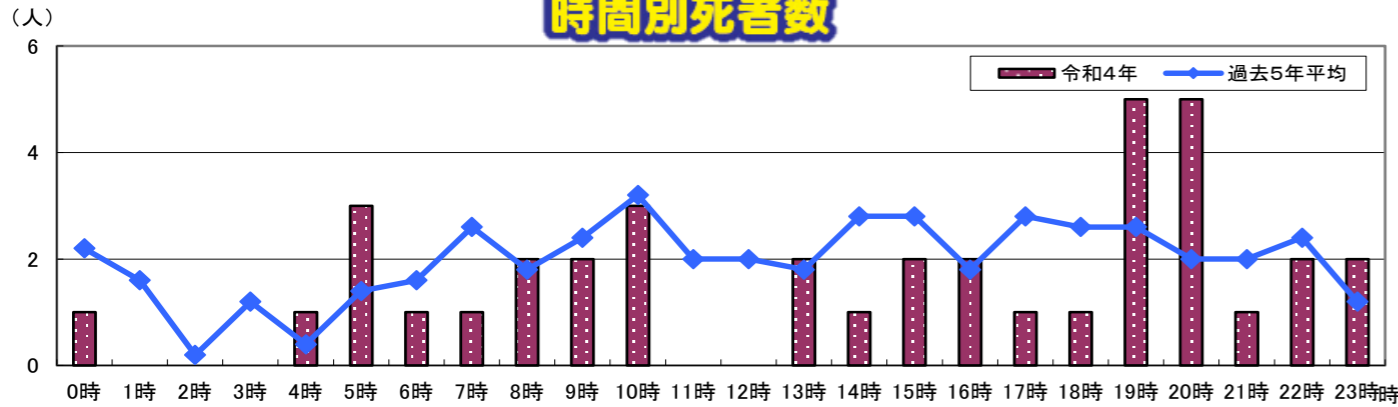
3月、4月、10月の死者数が過去5年平均よりも多かった。

曜日別死者数



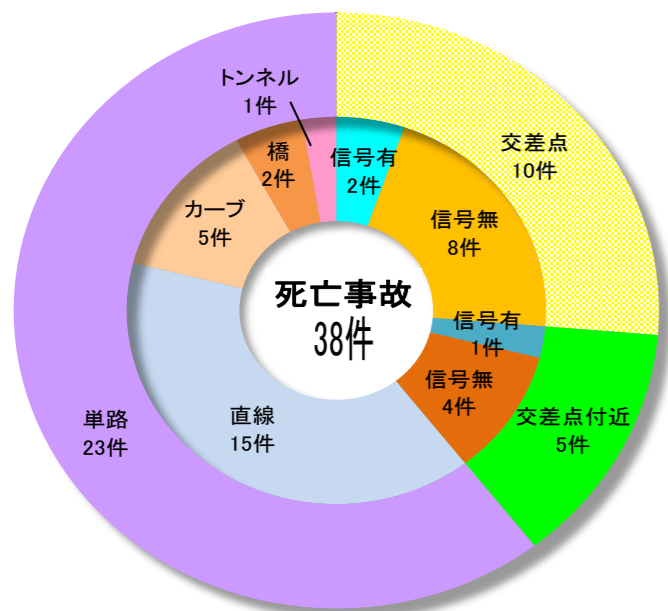
木曜日の死者数が8人で最も多かった。

時間別死者数



19時、20時台の死者数が各5人と最も多く、顕著にあらわれていた。

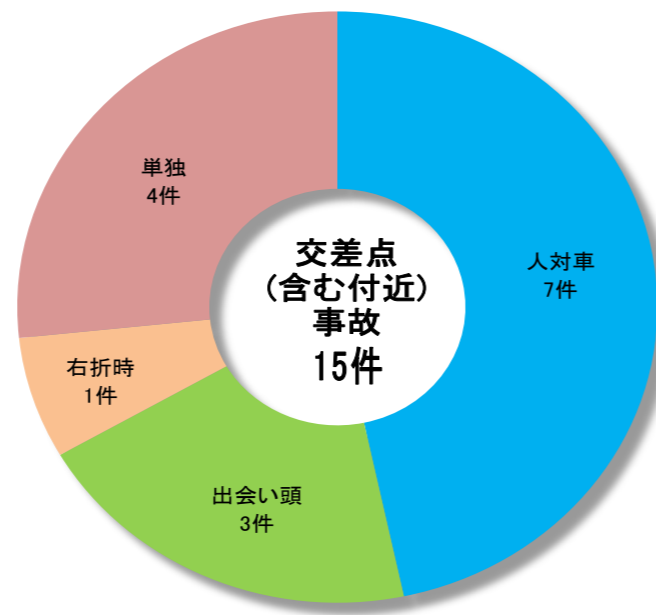
道路形状別件数



単路(直線、カーブ等)が6割を占める。

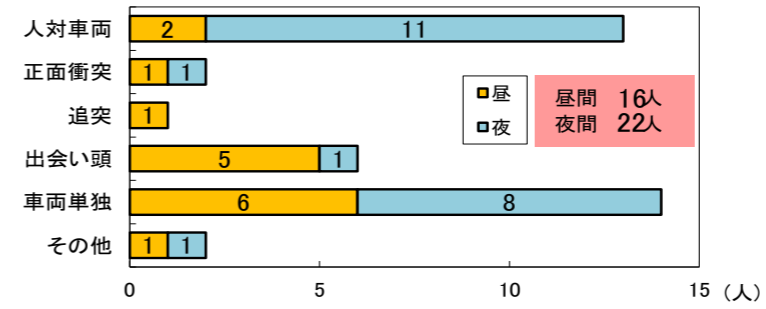
交差点(含む付近)事故の類型別件数

※ 交差点付近とは、交差点からおおむね30メートル以内をいう



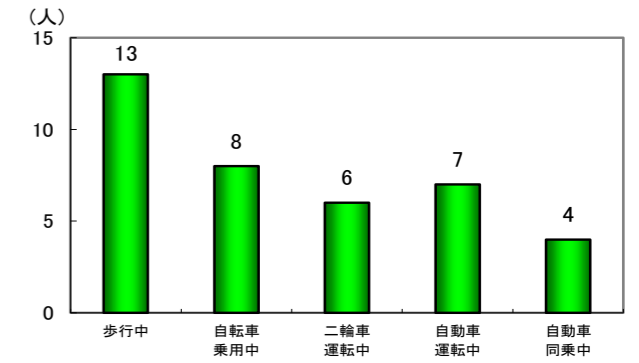
人対車が7件と最も多く、半数近くを占める。

昼夜別事故類型別死者数



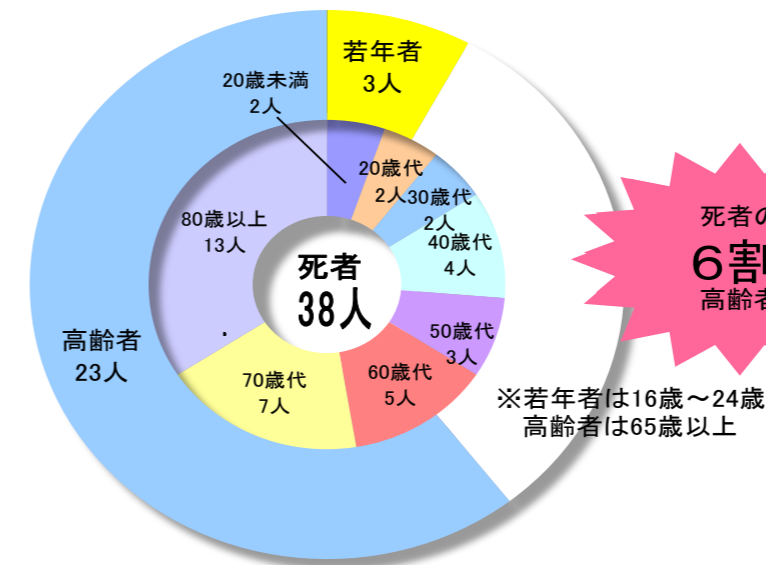
夜間の死者数が昼間を6人上回った。車両単独による死者が最も多く、夜間が8人を占める。

状態別死者数



歩行中の死者が最も多く、全死者の34.2%を占める。(前年比+3人)

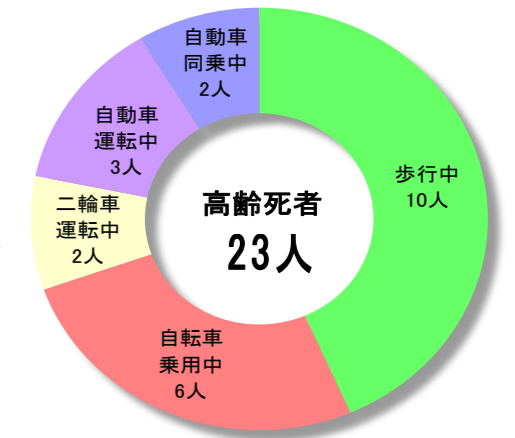
年齢層別死者数



死者の6割が高齢者

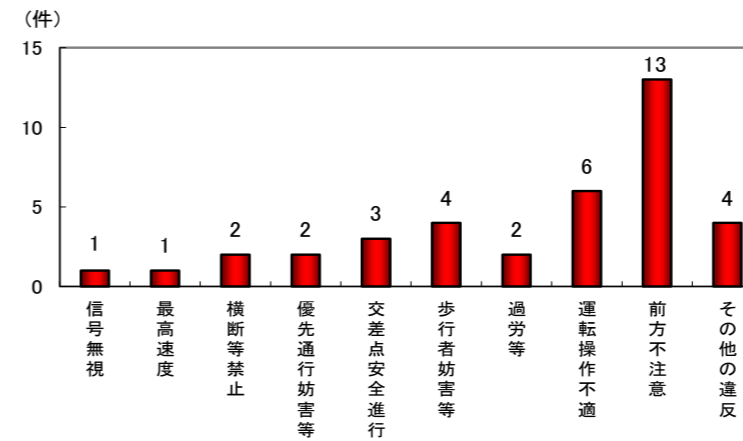
※若年者は16歳~24歳
高齢者は65歳以上

高齢死者の状態別



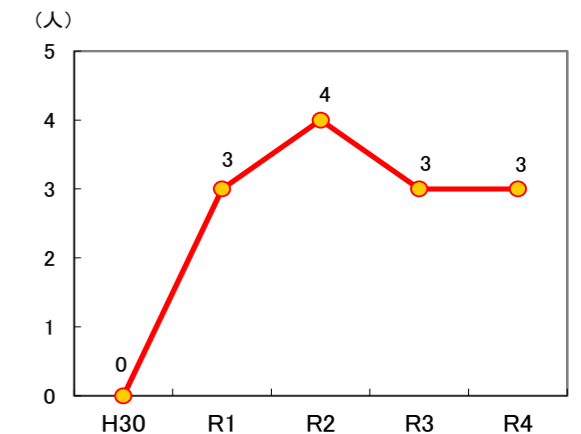
高齢死者の7割を歩行中・自転車乗用中が占める。

第1当事者の違反別件数



前方不注意による死亡事故が最も多い。

飲酒運転による事故の死者数の推移



平成30年(死者なし)を除き、横ばい傾向